

平成 27 年第 12 回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

平成 27 年 12 月 24 日（木）午後 1 時 31 分

2 閉会日時

平成 27 年 12 月 24 日（木）午後 1 時 50 分

3 会議開催の場所

柳川庁舎 2 階 大会議室

4 出席委員

- (1) 佐藤 秀 樹
- (2) 佐藤 克 則
- (3) 石 澤 千鶴子
- (4) 斎藤 誠 子
- (5) 池 田 享 誉
- (6) 月 永 良 彦

5 事務局出席職員

- |                |         |
|----------------|---------|
| (1) 教育部長       | 成 田 聖 明 |
| (2) 理事教育次長事務取扱 | 横 山 克 広 |
| (3) 教育次長       | 工 藤 裕 司 |
| (4) 浪岡教育事務所長   | 平 田 公 成 |
| (5) 総務課長       | 八木澤 透   |
| (6) 社会教育課長     | 杉 山 潔   |
| (7) 文化スポーツ振興課長 | 木 村 久美子 |
| (8) 中央市民センター館長 | 木 浪 経 彦 |
| (9) 文化財課長      | 白 取 慎 也 |
| (10) 市民図書館長    | 渡 邊 薫   |
| (11) 学務課長      | 高 橋 光 夫 |
| (12) 学校給食課長    | 工 藤 健 志 |
| (13) 指導課長      | 石 岡 篤 実 |

6 会議に付議された案件

(1) 報告

- ①寄附採納について（小・中学校、市民図書館）
- ②平成 27 年度青森市成人式について
- ③青森市民図書館開館 40 周年記念「あおもり朗読祭」の開催について
- ④青森市民図書館の年末及び 1 月の開館時間について

7 会議録署名委員

- (1) 石 澤 千鶴子
- (2) 月 永 良 彦

## 8 会議の概要

午後 1 時 31 分に委員長が開会を宣言する。会期を一日とし、会議録署名委員を前項 7 のとおり指名する。

4 件の事案を報告し、閉会した。

## 9 会議の状況

### (1) 報告

#### ○佐藤委員長

それでは報告事項に入ります。今回の報告事項は 4 件となっております。

まず、報告 1「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

#### ○総務課長

寄附採納について、御報告申し上げます。

お手元の「寄附採納一覧(平成 27 年 1 月 1 日～12 月 10 日)」を御覧ください。

まず、小・中学校への寄附となります。

No.1 ですが、三内西小学校が「青森市立三内西小学校 P T A」から授業や諸行事等に役立ててほしいとの趣旨で『ワイヤレスアンプ』と『ワイヤレスマイク』の寄贈申し出があり受領いたしました。

No.2 ですが、新城中央小学校が「新城中央小学校父母と教師の会」から体育館で行う諸行事等に役立ててほしいとの趣旨で、『遠赤外線オイルヒーター』を、また、「青森市市立新城中央小学校創立 30 周年記念事業実行委員会」から、『暗幕』の寄贈申し出があり、それぞれ受領しました。

次に表下の小・中学校以外となります。

このたび、青森市読書団体連絡会の会長等を務める「西村恵美子」様から、読書活動の推進等に役立ててほしいとの趣旨で、市民図書館に『プロジェクター』と『スクリーン』の寄贈申し出があり受領いたしました。

西村恵美子様は、長年の読書推進活動への貢献が高く評価され、公益社団法人「読書推進運動協議会」が主催する 2015 年度の「野間読書推進賞」を受賞いたしまして、その副賞の賞金から御寄贈くださったものです。

このたびの御厚意に対しまして、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

以上でございます。

#### ○佐藤委員長

ただ今の報告について、御意見、御質問等はございますでしょうか。

#### ○月永教育長

今回も色々な御寄附をいただきましてありがとうございます。特に三内西小学校と新城中央小学校の P T A や父母の皆様からは、子どもたちのために気を使っただいて感謝いたします。また、新城中央小学校は 30 周年の記念事業ということで暗幕という高価な物を御寄附いただきましたことにも感謝いたします。さらに、教育委員であった西村恵美子さんには、子どもだけではなく大人の読書活動にも御尽力いただきまして、その金一封の中からプロジェクターとスクリーンを御寄附いただいたことに改めて感謝いたしますとともに、子どもたちの読書活動がますます発展していくことを祈って感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

#### ○佐藤委員長

ありがとうございます。他に御質問はございませんか。

#### ○石澤委員

資料内の小・中学校の合計金額が「717,878 円」とありますが、合計は「979,238 円」になるかと思えます。資料の数値は新城中央小学校だけの合計ではないでしょうか。

○総務課長

その通りです。

資料を訂正して後ほどお配りさせていただきます。

申し訳ございませんでした。

○佐藤委員長

御指摘ありがとうございます。

他に何かございますか。

～ なし ～

○佐藤委員長

それでは、報告の2「平成27年度青森市成人式について」説明をお願いします。

○社会教育課長

前回の定例会において平成27年度青森市成人式の概要について御報告いたしました  
が、このたび、内容について確定し成人式のプログラムも完成しましたので、改めて御報告  
いたします。

お手元にあるプログラムをご覧ください。

表紙にありますのは、成人式の実行委員が考案した今年度の成人式イメージキャラクター  
です。これは今年度のテーマである「サイハッケン」の「サイ」にちなんで動物のサイを  
模したものです。ちょうど、ステージに制作途中の現物がありますが、当日はこのキャラ  
クターネブタが式を盛り上げることとなっております。

プログラムの中を御覧ください。前回の御報告と同様ですが、開催日時と場所につきま  
しては、平成28年1月10日に青森会場はリンクステーション青森（青森市文化会館）  
において、12時から「式典」、12時30分から「アトラクション」を、浪岡会場は青  
森市浪岡中央公民館において、15時から「式典」、15時30分から「アトラクション」  
を行います。

前回の報告において、青森会場のアトラクションとして「ダンスパフォーマンス」を予  
定している旨御報告いたしましたが、出演交渉の結果、青森市観光大使であります古坂大  
魔王さんによるはたちへのメッセージに変更となりました。

なお、浪岡会場においては、浪岡地区の新成人からの強い希望で中学校時代の恩師であ  
る葛西愛子先生参加のジャズコンサートを当初の予定どおり実施することとしておりま  
す。

プログラムの裏面を御覧ください。今年度も御覧の市内企業の協賛をいただき、たくさ  
んの景品の提供をいただいております、抽選会等で活用させていただくこととしております。

成人式の開催にあたりまして、委員の皆様にも、御案内を送付しておりますので、是非ご  
出席いただき、新成人の門出を祝福していただければ幸いです。

以上でございます。

○佐藤委員長

ただ今の事務局の説明に御意見、御質問等はございますか。

～ なし ～

○佐藤委員長

それでは、報告の3「青森市民図書館開館40周年記念「あおもり朗読祭」の開催につい  
て」事務局から説明をお願いします。

○市民図書館長

青森市民図書館開館40周年記念「あおもり朗読祭」の開催について御報告いたします。

配付資料を御覧ください。

青森市民図書館は昭和 50 年に開館し、多くの方に支えられ、今年度、開館 40 周年を迎えております。

これを記念し、御協力また御利用いただいております、市民の皆様が主役のイベントとして、市民図書館と青森市読書団体連絡会との共催による朗読祭を、来年 1 月 9 日（土）10 時から、青森市男女共同参画プラザ「カダール」AV 多機能ホールにおいて開催いたします。

参加対象は、小学生以上の個人、団体とし、作品ジャンルは 自由で、参加された方々に 5 分以内で朗読していただくものです。

広報あおもり等を通じ参加者を募集したところ、幅広い年齢層の方や団体の方々など 44 組がエントリーし、詩や小説、エッセイ、絵本など様々な作品が朗読される予定となっております。

観覧は自由で、子どもから大人まで、どなたでも楽しんでいただけるプログラムとなっており、会場には朗読する本の展示や、開館当時を振り返る写真等の展示も行うこととしております。

本市初開催の朗読祭に多くの方にお越しいただき、本や言葉の持つ力や魅力を体感していただくことで読書に親しんでいただくとともに、青森市民図書館を一層御利用いただく契機になればと考えております。

委員の皆様におかれましても、是非とも朗読祭にお越しいただき、御観覧いただければ幸いに存じます。

以上でございます。

○佐藤委員長

ただ今の事務局の説明に御意見、御質問等はございますでしょうか。

～ なし ～

○佐藤委員長

それでは、報告の 4「青森市民図書館の年末及び 1 月の開館時間について」これについても報告をお願いします。

○市民図書館長

青森市民図書館の年末及び 1 月の開館時間について、御報告いたします。

青森市民図書館は、「青森市民図書館条例施行規則」により、開館時間を午前 10 時から午後 9 時までとしておりますが、12 月 31 日につきましては、例年同様、アウガ管理者である青森駅前再開発ビル株式会社よりアウガ全館を午後五時で閉館することに対する協力要請があり、これを受け午後 5 時で閉館することといたしました。

次に、1 月 1 日はいつも通り休館とします。また、1 月 2 日からの開館につきましても、例年通り、学生の自主学習等をはじめとする利用者のニーズに配慮し、また、市民サービスの向上を図るため、開館時間を 1 時間早めまして午前 9 時とすることとしております。

なお、これらにつきましては、広報あおもり「1 2 月 1 5 日号」及び「1 月 1 日号」、青森市ホームページ及び青森市民図書館ホームページへの掲載、並びに青森市民図書館内や関係機関等へのポスター掲示により周知を図っているところです。

以上でございます。

○佐藤委員長

ただ今の事務局の説明に御意見、御質問等はございますでしょうか。

○月永教育長

数年前から開館時間を 1 時間を早めて夏・冬休みの期間に午前 9 時から開館しているわけですが、これによる効果を紹介していただけますか。

○市民図書館長

数値としては特に持ち合わせていませんが、9 時から 10 時の間につきましても一定の利用があり、この期間は特に学生の方が多く利用しています。また、通常時、開館時間前に

並んでいる利用者の方がいらっしゃいますが、これらの方々にも好評です。

○佐藤委員長

他に御意見、御質問等がございますでしょうか。

～ なし ～

(2) その他

○佐藤委員長

その他、本日の案件以外に何かございませんか。

○斎藤委員

まほろば歴史館には仕事で入館することがありますが、冬は本当に寒く、実際に館内を見るときは防寒着を用意して中を観覧しています。指定管理の方はストーブを用意していますが、私は打合せで2時間程滞在しましたが、かなり冷えてしまいました。出来れば何か対策を講じていただきたいと思います。

○文化財課長

冬が寒いということはある程度予想しておりました。そこで、来館された方が入場する際には防寒具の着衣を勧め、また貸出も行っております。また、テラスには暖房が利いておりますので、観覧が終了した際にこちらで暖を取っていただいております。また、少し前からはノンアルコールの甘酒のサービスも行っており、温まっております。

○斎藤委員

エントランスに暖房があるのはわかります。しかし、見に来る来館者は長くても30分位の滞在かと思いますが、そこで仕事をしたり一日中いる人にとってはとても寒いのではないかと思います。

○文化財課長

職員からもそういった声を聴きましたので、持ち運び可能なストーブを追加して寒さを凌いでいるところです。

○佐藤委員長

まだ厳冬期というわけではないため、このひと冬は様子を見ながら、もし斎藤委員のお話しした内容に対処できるのであれば前向きに対処していただくことをお願いしたいと思います。今年が目玉としてオープンした施設ですので、市民の皆さんやそれ以外の方もお出で下さるような施設になるべきかと思います。どうかよろしく願います。

○佐藤委員長

それでは、事務局の方から何かございませんか。

○総務課長

先程石澤委員から御指摘がございました資料の件ですが、正しくは「979,238円」となっております。差替えの資料をお持ちしましたのでお配りさせていただきたいと思います。

○佐藤委員長

他に何かございませんか。

○斎藤委員

図書館についてですが、小平市で図書館の福袋ということをやっています。これは、既に廃棄されるような本をジャンルごとに分けてタイトルを付け、それを「幼稚園」「小学生」「中学生」「高校生」「大人」といった括りで分けて福袋とし、それが無くなり次第終了という形で行うものです。これはとても面白い試みかと思いましたが、取り組んでいただけたらと思いました。

○市民図書館長

今、小平市の取組を教えてくださいましたが、私も報道でいくつかの図書館でこの福袋を行っているということを見たことはあります。小平市の場合は廃棄されるような本という事で、今後の参考とさせていただきたいと思います。

どうもありがとうございます。

○佐藤委員長

貴重な御意見どうもありがとうございました。

その他に何かご意見ございませんか。

～ なし ～

それでは、本日予定しておりました報告が全て終了いたしました。

以上を持ちまして、平成 27 年第 12 回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

お疲れ様でした。

平成 27 年 12 月 24 日開催の平成 27 年第 12 回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

平成 28 年 1 月 18 日

書 記 藤 田 剛

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

平成 28 年 1 月 18 日

署名委員 石 澤 千鶴子

署名委員 月 永 良 彦